

平成 29 年度 山形県公共事業評価監視委員会

## 事前評価説明資料

(事業概要等、妥当性評価調書)

# 道路事業(改築) 主要地方道新庄次年子村山線 (堀内橋工区)

## 1. 事業概要

箇所: 最上郡舟形町堀内地内  
 延長: 1,100m (うち橋梁 181.0m)  
 幅員: 6.0(9.0)[11.0]m  
 事業費: 約30億円  
 事業期間: 平成30~42年



事業箇所



### ②平面線形不良および幅員狭小

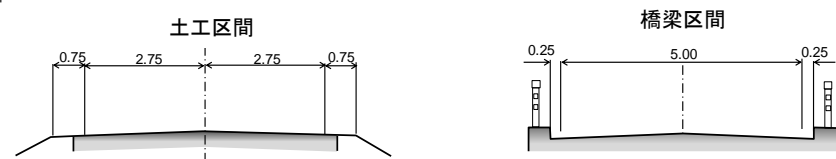
- ・平面線形の最小曲線半径が $R=60m$ で、設計速度50km/hの最小曲線半径 $R=100m$ 以上を満足していない。
- ・本路線は緊急輸送路(2次)に指定されているものの、堀内橋の幅員が5.00mと狭小で大型車の擦れ違いが出来ない上に歩道もなく、歩行者の安全な通行が確保されていない。



## 2. 事業の必要性

### ①堀内橋老朽化の進行(昭和31年竣工)

・現堀内橋は、老朽化による腐食・破損が相当に進行しており、特に主構造部分であるトラス部材の腐食進行が著しく、トラス部材全てを修繕して現橋を使用し続けることは費用的にも困難と考えられることから、早期更新(架替)により健全性の確保を図る必要がある。



橋梁区間の幅員は、5.0mと非常に狭く、路肩も片側0.25mしかないため、大型車のすれ違いは困難。土工区間についても車道幅員は5.5mあるものの、堆雪帯が無い場合、冬期間の除雪が難しい状況にある。



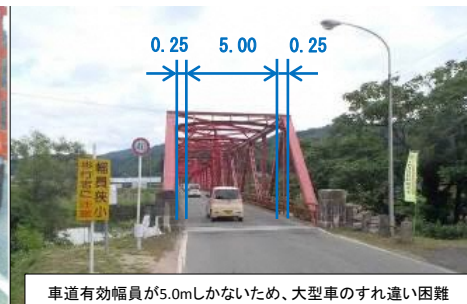
破損によるジョイントの段差状況

部材の腐食状況

老朽化による腐食・破損状況



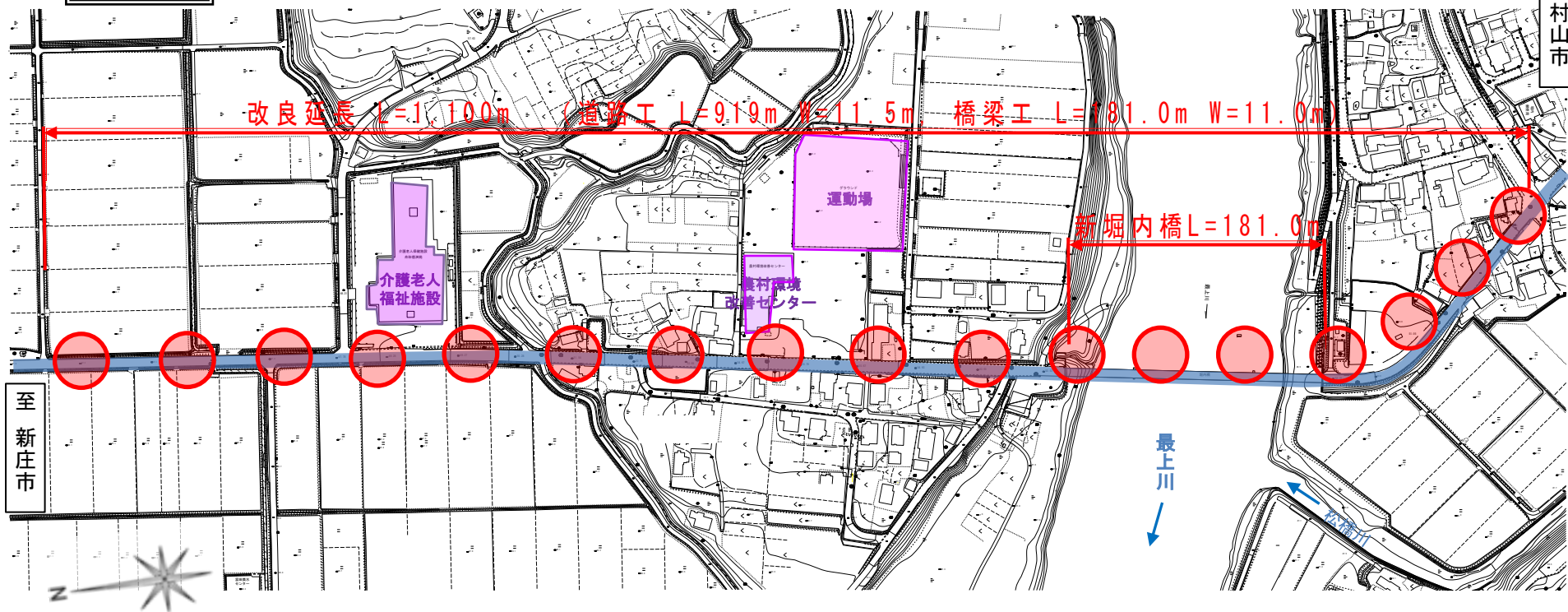
幅員狭小のため歩行者を避け対向車線にはみ出している



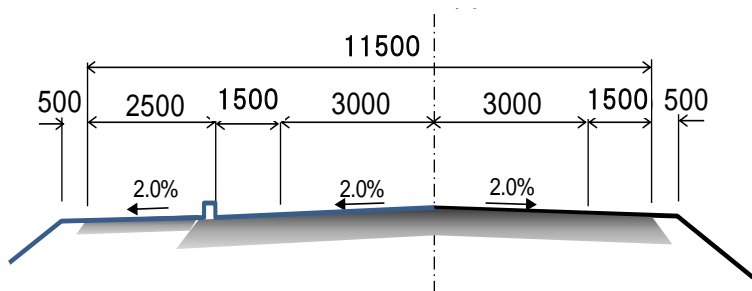
車道有効幅員が5.0mしかないため、大型車のすれ違い困難

# 道路事業(改築) 主要地方道新庄次年子村山線 (堀内橋工区)

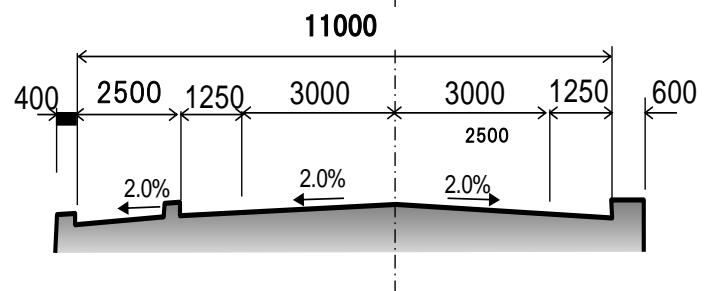
計画平面図



計画横断面図



橋梁部横断面図



山形県公共事業評価システム 事前評価 妥当性評価調書

I. 事業の概要

(1) 路線・河川名等	主要地方道 新庄次年子村山線	(7) 事業期間	[着工]	平成 30 年度	
(2) 担当課室名	県土整備部 道路整備課		[完了]	平成 42 年度	
(3) 対象事業名	道路事業	(8) 全体事業費	3,000,000 千円		
(4) 統一事業名	道路事業(改築)	(9) 事業区別(補助・単独)	補助事業 <input checked="" type="checkbox"/>	単独事業 <input type="checkbox"/>	
(5) 総合支庁名	最上総合支庁	(10) 計画概要・事業の狙い	現堀内橋は昭和31年竣工(62年経過)の老朽であり、幅員も狭く歩道もないため、車両通行及び歩行者の安全を確保するため、橋梁架替を行うもの。		
(6) 事業箇所	[市町村名]				舟形町
	[地区名]				堀内地区

II. 対象事業の妥当性評価

1. 実施主体

(1) 県が実施する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等で定められている	(法令名と法令の趣旨を記入) 道路法第15条により道路管理者である県が実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 効果の及ぶ地理的範囲からみて県が実施するのが妥当	(効果の内容及ぶ当該効果の概ねの地理的範囲を記入) 最上・村山地方を縦断的に結ぶ山形県の主要幹線道路であるため。
	<input type="checkbox"/> その他	(上記以外の理由を記入)
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	(理由を記入)
	<input type="checkbox"/> 再検討	県管理の道路であり、県が実施するのが妥当である。

2. 費用対効果

(1) 分析対象	<input type="checkbox"/> 分析対象 [参考資料名]	
	<input checked="" type="checkbox"/> 分析対象外 [分析対象外とした理由]	事業目的(老朽橋の架替)に対応した費用対効果の算出方法が確立されていない
(2) 分析結果	便益(現在価値計): B	千円
	便益算定に用いた主な指標値	[指標1] 走行時間短縮便益 [指標値]
		[指標2] 走行費用縮減便益 [指標値]
		[指標3] 交通事故減少便益 [指標値]
	費用(現在価値計): C	0 千円
費用便益比: B/C	#DIV/0!	
評価結果	<input type="checkbox"/> 妥当	(理由を記入)
	<input type="checkbox"/> 再検討	

3. 環境への影響

(1) 自然環境	① 懸念事項	<input checked="" type="checkbox"/> 懸念事項なし <input type="checkbox"/> 懸念事項あり	(内容を記入) 現橋梁に隣接した橋梁架替であり、自然環境の改変は限定的である。
	② 対処方法		(懸念事項ありの場合、工法・施工方法の工夫等の対処方法を記入)
(2) 生活環境	① 懸念事項	<input checked="" type="checkbox"/> 懸念事項なし <input type="checkbox"/> 懸念事項あり	(内容を記入) 一部家屋等へ近接するが、低騒音・低振動型の施工機械を用いる事等により影響は小さい。
	② 対処方法		(懸念事項ありの場合、工法・施工方法の工夫等の対処方法を記入)
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	(理由を記入)	
	<input type="checkbox"/> 再検討	自然環境、生活環境ともに懸念事項がなく、妥当である。	

4. 事業内容

(1) 求められているサービス水準	① サービス水準(現況)	老朽橋(62年経過)、幅員狭小(W=5.0m)無歩道
	② サービス水準(実施後)	新橋架替による安全性の確保、車道幅員及び歩道幅員の確保(W=6.0(9.0)[11.0]m)
	③ 当サービス水準の必要性を示す資料	道路構造令、現況写真等、橋梁点検台帳
(2) 事業内容(当該案)	① 主な事業内容	老朽橋架替
	② 主な事業内容の位置・ルート	(一)新庄次年子村山線(堀内地区内)、堀内橋L=181.0mを含む、延長L=1.1km区間の現道拡幅
	③ 主な事業内容の規模	L=1,100m, W=6.0(9.0)[11.0]m, (うち橋梁 L=181.0m)
当事業内容(3)が求められる理由	① 代替案の有無と理由	<input checked="" type="checkbox"/> 代替案なし (代替案ありの場合はその事業内容を、ない場合はその理由を記入) <input type="checkbox"/> 代替案あり 緊急輸送道路上に架かる堀内橋は、老朽化が著しく路線の機能を維持するため、早急な架替による更新が必要である。また、堀内橋は、最上川両岸の地区を結ぶ橋梁として利用され、地域にとって必要不可欠な橋となっていることから、現橋梁付近での架替を行う必要がある。
	② 求められるサービス水準を実現する上で当事業内容が必要となる理由	事業規模の必要性 橋梁構造規格及び道路線形等は、道路橋示方書等各種基準に照らして適当である。また、橋梁に接続する取付道路は、現道を拡幅する必要最小限の延長となっている。
		その他の事業内容の必要性 (代替案がある場合は当該案について代替案と比較しながら説明)
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	(理由を記入)
	<input type="checkbox"/> 再検討	事業の必要性は高く、経済性、利便性及び安全性等、総合的にも評価は妥当である。

5. 政策等への貢献

(1) 優先整備の必要性	① 不便軽減の必要性	<input type="checkbox"/> 必要性なし (内容を記入) <input checked="" type="checkbox"/> 必要性あり	車両がすれ違い可能な幅員確保、歩行者の安全、緊急輸送道路の機能確保
	② 事業連携効果発現の可能性	<input type="checkbox"/> 可能性なし (内容を記入) <input checked="" type="checkbox"/> 可能性あり	安全・安心な道路整備を行うことによって特に冬期間の移動についての誘発効果はあると思われる。
(2) 総合計画短期アクションプランでの位置づけ	<テーマ・施策・主要事業>	<項目>	(評価の考え方)
	テーマ7 地域活力と多様な交流を生み出し災害に強い県土基盤の形成	4-(2)-①	老朽橋架替により緊急輸送道路となっている本路線の安全性や通行の確実性が確保される。
(3) やまがた「県土未来図」での位置づけ	<基本目標・施策群>	<施策>	
	【1】安全安心を支える県土づくり	3	老朽橋架替により緊急輸送道路となっている本路線の安全性や通行の確実性が確保される。
(4)	<施策名>		

6. 総合評価

評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	(理由を記入)
	<input type="checkbox"/> 妥当(条件付き) <input type="checkbox"/> 再検討	実施主体、費用対効果、環境への影響、事業内容、政策等への貢献を総合的に判断し、妥当と評価
特記事項	<input checked="" type="checkbox"/> 特記事項なし	(内容を記入)
	<input type="checkbox"/> 特記事項あり	